

良品計画（無印良品）
廃校を人が集う場に再び

【分野】 道路 / 橋梁 / 公園 / 上下水道 / 河川 / 港湾 / **遊休施設** / その他（ ）

【手法】 **コンセッション** / その他のPFI / 包括的民間委託 / その他（ ）

地域で長い間親しまれ、受け継がれてきた大切な学校を、地域の人々のコミュニケーションの場や、都市と地域をつなぐ場として、
また、地域の課題を共に考え、地域振興を生み出す拠点として役立てていく。

①提案によって解決する地方公共団体が抱える課題イメージ

解決する課題のイメージ

- ・人口減少、少子化により廃校になった「校舎」を今の世代のニーズに合わせて、新しい機能に変更して再生
- ・まちの課題を読み解く、不足な公共施設を提供（e.g. シニア施設、子育て、介護施設）
- ・まちのなかに数が少ない既存、収容人数が多い建物で集客することで、まちの観光と情報発信を促進
- ・地域遊休地/遊休施設の景観の維持（草刈りなど）

自治体の規模、対象物件等のイメージ

- 現世代の生活者ニーズの変化に対応するために、
まちの機能の充実する予定があり、または新しい観光促進施設を求める地域
- 【歓迎要件】
- ・構造と設備の状態が良い、または築年数浅いの物件

②提案の概要

提案概要

モデル1: 小屋の導入 | 難易度★★ | シラハマ校舎の事業モデル:

- ・事業内容: 不動産賃貸業（シェアオフィス、**無印良品の小屋**）、宿泊業（ゲストハウス）、飲食など
- ・管理・運営: 合同会社WOULD
- ・土地及び建物を賃貸: 市
- ・企画協力、無印良品の小屋の導入、シェアオフィス コーディネート・納品: 良品計画

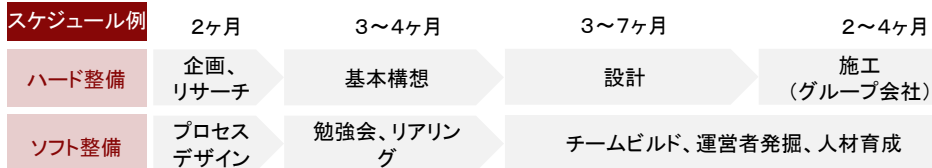
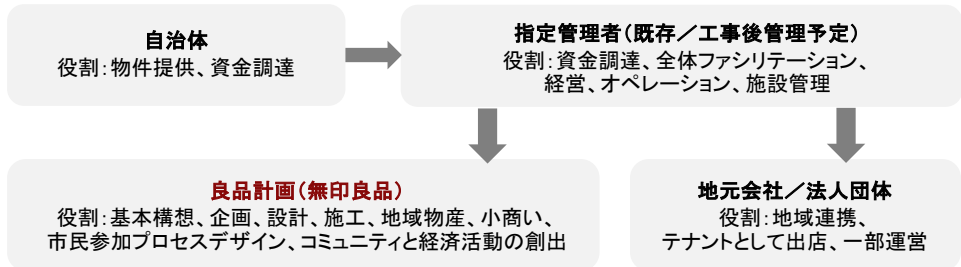
モデル2: 企画～設計 | 難易度★★★

① 空間設計+FFE+食品+物販+α 一括提案

- ・地域材/地域産業と用いた空間デザイン、特注FFE(家具・什器・備品)
- ・地元生活の体験(田植え作業、中長期滞在、テレワークなど)

② 企画立案に向けた市民参加、ヒアリングのプロセスデザイン

導入条件



③課題解決のイメージ・効果

シラハマ校舎で設置された「無印良品の小屋」

- ・18区画庭付きの小屋: 2017年販売開始→2020年完売（県内外の方から人気がある）
- ・運営事業者は無印良品の小屋の管理費収入を得ることで**収益増加**

企業誘致 | 地域資源の活用を通じた地域課題解決型の事業創出:

- ・コワーキングスペース、製造業の営業許可を取得可能なシェア工房
- ・地域内外の方に向けてお貸し出す多目的ホール・会議室など
- ・お互いに学び合うことで連携や協働、事業創出につながる場所となることを目指す

実績(シラハマ校舎)



2016年千葉県最南端・白浜町に誕生した新型の多目的施設。地元で長く愛されながらも閉校した旧長尾幼稚園・小学校の歴史ある木造校舎が、合同会社WOULDのリノベーションにより、オフィス、宿泊、レストラン等商業施設となって新しく息を吹き返しました。広々とした旧校庭部分には、房総の集落の特徴であるマキノキとその生垣に囲まれた「無印良品の小屋」が立ち並び、古くて新しい、独特の景観を作り出しています。

また、そのコミュニティの根底には、ドイツの「クラインガルデン」やデンマークの「コロニヘーブ」のような**市民農園運動のコンセプト**があり、**居住者は一定のコモンセンス**を共有しながらも、各々が望む形で自然と向き合い、小屋での時間を過ごしています。



無印良品の小屋



その他の実績(廃校活用で提案できる機能)



藤岡市桜山公園
みんなのカフェ「しき」



くにたち未来共創拠点矢川プラス
(子育て施設)



MUJI BASE 光が丘(社員寮)



宮崎県日南市移住促進住宅



coしぶや | 渋谷区子育てネウボラ

詳細は下記サイトを参照下さい。

① 千葉県南房総市白浜町 シラハマ校舎：
<https://localnippon.muji.com/place/3628/>

② 良品計画空間設計部の紹介、実績：
<https://www.muji.com/jp/space-design/>

